

Journée d' études avec Didier Franck

国際ワークショップ

レヴィナス、ハイデガー、 ニーチェ

ディディエ・フランク氏を迎えて

13:00-13:10 趣旨説明

13:10-16:10 第一部 研究発表

13:10-14:10 平石晃樹 (東京大学・ストラスブール大学)

司会 小手川正二郎 (明治大学・日本学術振興会)

“L' ontologie suppose la métaphysique” : l' ontologie levinassienne dans *Totalité et infini*
“存在論は形而上学を前提とする” : 『全体性と無限』におけるレヴィナスの存在論について

14:10-15:10 茂牧人 (青山学院大学)

司会 陶久明日香 (学習院大学)

Ist ein anderes Christentum möglich?
もう一つのキリスト教は可能か

15:10-16:10 大久保歩 (東京大学)

司会 梅田孝太 (上智大学)

The Body and Dionysus: Justice in Nietzsche
身体とディオニュソス：ニーチェにおける正義

ディディエ・フランク
(Didier Franck)
(パリ西大学教授, 日本学術
振興会・外国人招聘研究者
(同志社大学))

デリダの後を継ぎ、高等師範学
校で教鞭を執り、多くの後進を
育てる。現象学と身体の問題か
ら出発し、極めて厳密で大胆な
独自の思索を展開する現代フラ
ンスを代表する哲学者の一人。
ニーチェ、フッサール、ハイデ
ガー、レヴィナスのそれぞれに
ついて重要な著作がある。

16:30-18:30

第二部

ディディエ・フランク氏 講演会

司会 馬場智一 (東京大学CPAG)

L' intentionnalité
de l' impression
印象の志向性

2013年12月15日 (日)

13:00-18:30

東京大学
本郷キャンパス
東洋文化研究所
大会議室

使用言語

第一部：英独仏語および

日本語 (日本語資料配布)

第二部：仏語

(日本語資料配布)

日本語通訳あり

入場無料 | 事前登録不要

主催 | 東京大学大学院総合文化研究
科・教養学部附属 共生のための国際
哲学センター (UTCP) UTCP卓越プ
ログラム (フランス哲学)

共催 | 東京大学東洋文化研究所・グローバル
化時代における現代思想 (CPAG)
レヴィナス研究会・ハイデガー研究会

協賛 | ショーペンハウアー協会 / ニーチェ部会

